



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社ユニリタ 上場取引所 東  
コード番号 3800 URL <https://www.unirita.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員(氏名) 北野 裕行  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 伊藤 正人 (TEL) 03-5463-6381  
経営戦略本部長  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,024	5.5	673	38.8	838	31.6	598	62.6
2025年3月期第3四半期	8,554	△2.9	485	△34.1	636	△27.0	367	△36.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 759百万円(110.6%) 2025年3月期第3四半期 360百万円(△38.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	78.69	—
2025年3月期第3四半期	48.52	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	15,922	12,235	76.8	1,607.78
2025年3月期	15,366	11,971	77.9	1,577.93

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,235百万円 2025年3月期 11,971百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2026年3月期	—	36.00	—		
2026年3月期(予想)				36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	7.0	1,050	24.9	1,200	19.8	850	18.6	111.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	8,000,000株	2025年3月期	8,000,000株
2026年3月期3Q	389,904株	2025年3月期	412,900株
2026年3月期3Q	7,600,145株	2025年3月期3Q	7,578,311株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(四半期連結損益計算書) .....	6
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(四半期連結包括利益計算書) .....	7
(第3四半期連結累計期間) .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高90億24百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益6億73百万円(同38.8%増)、経常利益8億38百万円(同31.6%増)、投資有価証券売却益計上の影響等により、親会社株主に帰属する四半期純利益5億98百万円(同62.6%増)となりました。

セグメント別売上高、営業利益および営業利益率

		(金額単位：百万円)			
		2025年3月期 第3四半期 累計期間	2026年3月期 第3四半期 累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
プロダクトサービス	売上高	3,332	3,381	48	1.5%
	営業利益	965	959	△6	△0.7%
	営業利益率	29.0%	28.4%	△0.6pt	—
クラウドサービス	売上高	2,617	2,796	178	6.8%
	営業利益	△427	△321	105	—
	営業利益率	—	—	—	—
プロフェッショナル サービス	売上高	2,604	2,846	242	9.3%
	営業利益	162	277	114	70.6%
	営業利益率	6.2%	9.7%	3.5pt	—
連結	売上高	8,554	9,024	470	5.5%
	営業利益	485	673	188	38.8%
	営業利益率	5.7%	7.5%	1.8pt	—

セグメント別の経営成績は以下の通りです。

プロダクトサービス事業は、売上高33億81百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益9億59百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

当事業の主力である自動化およびメインフレーム向け製品について、マイグレーションやシステム更改が進展、パートナーとの協業が奏功し、売上高、営業利益ともに計画通りに推移しました。なお、当事業の注力商品である「まるっと帳票クラウドサービス」については、高い要件対応力を背景に、他社製品からの代替ニーズに加え、当社データマネジメント製品との複合提案などを行った結果、案件数が増加しております。

クラウドサービス事業は、売上高27億96百万円(前年同期比6.8%増)、営業損失3億21百万円(前年同期比1億5百万円の損益改善)となりました。

当事業に属する主な製品・サービスの経過ですが、「LMIS」については、導入後の安定的かつ効率的な運用を支援するカスタマーポータル機能がITサービス事業者のニーズを捉え、売上高および損益改善に寄与しました。

「Waha! Transformer」関連では、生成AI連携サービス「SecuAiGent」の販促活動が奏功し、引き合いが活発化しています。「Digital Workforce」については、エンタープライズ企業を狙ったセキュリティ事故の増加に伴う、認証基盤やID管理への関心の高まりを受け、引き合いが増加しております。

プロフェッショナルサービス事業は、売上高28億46百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益2億77百万円(前年同期比70.6%増)となりました。

当社グループの強みであるサービス&データマネジメントのコンサルティング事業においては、DXを背景に引き合いが多く、将来を見据えたコンサルティング人員の体制強化を推進しております。また、システムインテグレーション事業の収益性回復とシステム運用業務のアウトソーシングの受注増により、増収増益となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末(以下、当第3四半期末)における総資産は、前連結会計年度末(以下、前期末)と比較して5億55百万円増加し、159億22百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億94百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が49百万円、ソフトウェアが1億8百万円、投資有価証券が1億3百万円、それぞれ増加したことによるものです。

(負債)

負債は、前期末と比較して2億92百万円増加し、36億86百万円となりました。これは主に、買掛金が66百万円、未払法人税等が1億29百万円、流動負債その他が1億29百万円、繰延税金負債が74百万円、それぞれ増加した一方で、賞与引当金が18百万円、前受収益が91百万円、それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前期末と比較して2億63百万円増加し、122億35百万円となりました。これは主に、利益剰余金が58百万円、その他有価証券評価差額金が1億61百万円、それぞれ増加したことに加え、譲渡制限付株式報酬制度導入に伴う自己株式の処分により自己株式が35百万円減少したことによるものであります。利益剰余金については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により5億98百万円増加し、配当金の支払いにより5億39百万円減少しています。

この結果、当第3四半期末における自己資本比率は76.8%(前期末は77.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信」にて公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,680,730	9,975,022
受取手形、売掛金及び契約資産	1,361,938	1,411,564
棚卸資産	39,957	51,065
その他	352,925	400,795
貸倒引当金	△40	△10
流動資産合計	11,435,510	11,838,438
固定資産		
有形固定資産	77,538	67,032
無形固定資産		
ソフトウェア	428,694	536,943
のれん	244,641	187,682
その他	4,299	4,299
無形固定資産合計	677,635	728,925
投資その他の資産		
投資有価証券	2,852,585	2,956,515
繰延税金資産	108,864	115,087
差入保証金	171,993	172,409
その他	42,306	43,844
投資その他の資産合計	3,175,751	3,287,856
固定資産合計	3,930,925	4,083,813
資産合計	15,366,436	15,922,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	398,349	464,431
未払法人税等	90,893	219,955
前受収益	1,781,966	1,690,892
賞与引当金	135,136	116,158
その他	690,328	819,949
流動負債合計	3,096,674	3,311,386
固定負債		
長期未払金	82,326	77,698
繰延税金負債	121,001	195,996
退職給付に係る負債	94,453	101,786
固定負債合計	297,780	375,481
負債合計	3,394,455	3,686,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,330,000	1,330,000
資本剰余金	1,599,379	1,607,727
利益剰余金	9,159,340	9,217,921
自己株式	△628,728	△593,246
株主資本合計	11,459,990	11,562,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	483,896	645,637
為替換算調整勘定	28,093	27,344
その他の包括利益累計額合計	511,990	672,982
純資産合計	11,971,981	12,235,384
負債純資産合計	15,366,436	15,922,252

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,554,125	9,024,308
売上原価	3,729,816	3,945,131
売上総利益	4,824,308	5,079,177
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,730,598	1,816,698
賞与引当金繰入額	43,325	31,704
退職給付費用	29,896	31,163
研究開発費	311,684	301,772
のれん償却額	56,959	56,959
その他	2,166,324	2,167,051
販売費及び一般管理費合計	4,338,788	4,405,349
営業利益	485,520	673,827
営業外収益		
受取利息	3,074	11,661
受取配当金	145,505	141,886
保険配当金	4,445	3,089
持分法による投資利益	-	3,298
その他	6,199	7,669
営業外収益合計	159,225	167,605
営業外費用		
持分法による投資損失	6,397	-
為替差損	949	2,657
コミットメントフィー	752	749
営業外費用合計	8,098	3,407
経常利益	636,646	838,026
特別利益		
投資有価証券売却益	-	122,393
特別利益合計	-	122,393
特別損失		
固定資産除却損	1,274	-
減損損失	-	20,601
特別損失合計	1,274	20,601
税金等調整前四半期純利益	635,371	939,818
法人税等	267,632	341,725
四半期純利益	367,739	598,092
親会社株主に帰属する四半期純利益	367,739	598,092



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	367,739	598,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,105	161,740
為替換算調整勘定	3,842	△748
その他の包括利益合計	△7,262	160,991
四半期包括利益	360,476	759,084
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	360,476	759,084
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月2日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役等（社外取締役を除きます。）に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分により自己株式は35,484千円（22,997株）減少いたしました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト サービス	クラウド サービス	プロフェッショ ナルサービス			
売上高						
外部顧客への売上高	3,332,372	2,617,035	2,604,717	8,554,125	—	8,554,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,288	139,783	391,833	562,905	△562,905	—
計	3,363,661	2,756,818	2,996,550	9,117,030	△562,905	8,554,125
セグメント利益又は 損失(△)	965,959	△427,341	162,608	701,226	△215,705	485,520

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用とは、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費を指しております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト サービス	クラウド サービス	プロフェッショ ナルサービス			
売上高						
外部顧客への売上高	3,381,298	2,796,032	2,846,977	9,024,308	—	9,024,308
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,189	147,826	464,459	629,475	△629,475	—
計	3,398,487	2,943,858	3,311,437	9,653,784	△629,475	9,024,308
セグメント利益又は 損失(△)	959,079	△321,567	277,473	914,984	△241,157	673,827

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用とは、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費を指しております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに帰属しない全社資産において、システム開発計画の変更により今後の利用が見込めなくなったソフトウェアについて20,601千円の減損損失を計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	222,610千円	171,913千円
のれんの償却額	56,959	56,959

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。